

## イシガレイは採集できず

### ■イシガレイはまだ見られず

河口・潟湖内で採集を試みたが、今回の調査でもイシガレイを採集することはできなかった。当日は風が強くその影響で波もあり、イシガレイがいたとしても深場へ移動している可能性も考えられる。

七北田川河口ではエビジャコの仲間を、導流堤水門の七北田川側ではエビジャコの仲間、ヤドカリの仲間 (Fig.1) , ヒメハゼ (Fig.2) , ケフサイソガニ, アサリを採集した。

潟湖内ではイソコツブムシの仲間を採集した (Fig.3, 4) 。全長は9mm程である。身近に多く見られるダンゴムシに似ており、どちらも等脚類である。採集した個体は、水中で腹面を上にして泳ぐ様子が観察された。深海生物として知られるオオグソクムシの泳ぐ様子とよく似た泳ぎ方であった。



(Fig.1 ヤドカリの仲間 カワザンショウガイの仲間の貝殻を使用している)



(Fig.2 ヒメハゼ)



(Fig.3 イソコツブムシの仲間)



(Fig.4 イソコツブムシの仲間 腹面)